



「ロータリー財団をわかり易くクラブに伝えるために」
～財団への支援は“クラブの活性化” & “会員増強”に繋がる～

第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 梶原 等（千葉 RC）



11 月はロータリー財団月間です。
ロータリーのリーダーの皆様は、各ポジションでロータリー財団の役割をどの様に伝えますか。今年度ロータリー財団管理委員長であるマーク・ダニエル・マローニー氏は以下の様に例えました。国際ロータリーを一つの愛車 (Car) に例えロータリー財団はその愛車のエンジンであると。
そしてエンジンを動かす為には燃料 (ガソリン) が必要です。その燃料は私達ロータリアン一人一人の支援 (寄付) であるとメッセージを発信されております。

私達世界中のロータリー会員が様々な分野で活動をするときロータリーという“車”が世界中を駆け回る事になります。

この愛車を Rotary・Car とするならばその車は広報活動の役割を持ち、ロータリーのブランド力を広げる為に世界の平和の為に走りまわります。

ロータリーが目指す究極の目的は「世界の平和」です。
その役割である活動を担うのがロータリー財団でもあります。
ロータリー財団は 7 つの重点分野である「平和構築と紛争予防・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率の向上・地域社会の経済発展・環境」この 7 つをベースに各種活動プログラムの支援をし、活動プログラムのリソースの提供、活動資金であるグローバル補助金や地区補助金等、各種補助金活用の促進、財団に関するセミナー等を提供しております。

これ等のリソースは活用することにより自動的に各ロータリークラブの活性化へと繋がっていきます。そして世界中一人一人のロータリー会員が超私の奉仕という根本精神のもとロータリー財団を理解し、財団プログラムを展開した上で財団へ寄付することによりクラブへの帰属意識が高まります。

更には各クラブを中心にエンゲージメントが生まれ会員の維持・増強へと繋がる事によりロータリーの目的である世界の平和に向かう事ができるものと感じます。

又、新たな取り組みとして、年次基金-シェアへ支援された方々への“感謝の意”を伝えるために今年度から地区財団委員会が中心となり、感謝の手紙である“Thank You レター”を届ける取り組みをスタートさせています。これは3年前の年次基金-シェアが、具体的に自分たちの地区でどの様なプロジェクトへ活用され、成果を生んでいるかといった事を“Thank You レター”に含め、年次基金とシェアシステムの仕組みを理解して頂き、継続的な支援につなげて頂くという取り組みです。
(2024-25 年度パイロット企画 3Year Thank You キャンペーン)

[本キャンペーンに関するお問い合わせ先: 財団室 寄付推進コーディネーター \(AGO\) 近藤まで](#)

この11月、ロータリー財団月間に「ロータリー財団の役割と理解」を深めて参りましょう。

